

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST, D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺 島 英 樹
幹事 佐 藤 宗 弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮 崎 秀 剛
会報写真担当 佐 藤 卓 立

令和 7 年 2 月 17 日(月) 第 22 回 通算第 1720 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

米山記念奨学生送別夜間例会

- ◇開会点鐘
- ◇ロータリーソング
「それでこそロータリー」
ソングリーダー
黒澤 信之 会員

寺島 英樹 会長



- ◇四つのテスト唱和
佐藤 卓立 会員



- ◇お客様紹介並びにビジター紹介
米山記念奨学生
- ◇米山記念奨学金給付 (2月分)

稽 鐘源 さん



◇会長あいさつ

寺島 英樹 会長



◇米山記念奨学生あいさつ

稽 鐘源 さん



皆さん、こんにちは。

本日はこのような素晴らしい機会をいただき、心より感謝申し上げます。

時間が経つのは本当に早いもので、米山記念奨学生としての2年間があつという間に過ぎました。この期間、多くのことを学び、貴重な経験を積むことができました。初めて日本に来たときは、期待と不安が入り混じる気持ちでしたが、今では日本での生活にもすっかり慣れ、多くの方々との出会いを通じて、自分自身も大きく成長できたと実感しています。こうした充実した留学生活を送ることができたのも、ロータリークラブの皆様をはじめ、支えてくださった方々のおかげです。心から感謝申し上げます。

この2年間、皆様の温かいご支援のおかげで、学業に専念することができました。特に、大学での海外調査に参加できたことは、私にとって非常に大きな経験となりました。

私は物流分野を研究しており、日本と他国の物流システムを比較する機会を得ました。現地の企業や研究者との交流を通じて、単なる理論だけでなく、実際の課題やその解決策について深く学ぶことができました。例えば、日本の物流業界が直面している「2024年問題」や環境負荷の削減に関する取り組みをより実践的な視点で捉えることができました。また、海外調査では、物流の効率化と環境負荷の低減を両立させるための先進技術を目の当たりにし、自動運転技術やAIを活用した物流システムが日本や中国の物流業界に与える影響について考える良い機会となりました。

このような貴重な機会を得ることができたのも、米山記念奨学金のおかげです。本当にありがとうございます。

米山記念奨学金は、経済的な支援にとどまらず、さまざまな交流の場を提供してくださいました。特に、青少年交流会や地域大会などのロータリーが開催したイベントに参加することで、多くの方々と出会うことができました。そこで出会ったのは、社会のさまざま

な分野で活躍する方々や、同じように海外から日本へ学びにきた仲間たちです。彼らと交流することで、異なる価値観や文化を理解し、より広い視野を持つことができました。また、自分の目標に向かって努力し続ける人々の姿を見て、大きな刺激を受けました。「夢を追い続けることの大切さ」を改めて実感し、私自身も自分の目標を明確に持ち続ける勇気を得ることができました。

また、私にとって印象的だったのは、初めて野球に触れたときのことです。最初は、基本的なルールすら分からず、試合の仕組みも全く理解できませんでした。しかし、毎回の野球練習会で、黒澤さんが丁寧にルールやプレーのコツを教えてくださいました。そのおかげで、次第に野球の楽しさに気づき、プレーすること自体が喜びとなりました。この経験を通じて、新しいことに挑戦する大切さ、そして努力すれば必ず成長できることを学びました。

もちろん、高橋さんにも大変お世話になりました。クラブの活動や地区のイベントがあるたびに、事前に連絡をくださり、移動手段についても確認していただきました。交通の便が悪いときには、自ら送り迎えをしてくださることもあり、本当に感謝しています。

未来への展望

今後、私は物流分野での研究をさらに深め、国際的な視点を持った物流改革に貢献したいと考えています。

特に、日本と中国をはじめとするアジア地域の物流システムを、より効率的で環境に優しいものへと進化させることが目標です。そのために、今回の経験を活かし、引き続き研究を続けながら、実際の現場にも積極的に関わっていきたいと思います。そして、将来的には、日本と中国をつなぐ架け橋として、物流業界に貢献できるよう努力していきます。

米山記念奨学生として過ごしたこの2年間は、私の人生においてかけがえのない思い出であり、貴重な財産となるでしょう。将来は、物流業界に深く関わり、専門家として成長することを目指すだけでなく、近い将来には正式なロータリアンとして活動することも夢見ています。自分の力を活かして、日本の若者たちが勇気を持って夢を追いかけられるよう支援し、彼らの目標達成に貢献していきたいと考えています。

最後になりますが、ロータリークラブの皆様、そして支えてくださったすべての方々に、改めて心より感謝申し上げます。この奨学金を受けたことで、私は学びを深め、貴重な経験を積み、人として大きく成長することができました。皆様のご支援がなければ、ここまで充実した留学生活を送ることはできなかったと思います。

これからも、この恩を忘れず、社会に貢献できるよう精一杯努力してまいります。本当にありがとうございました。

◇カウンセラーあいさつ

高橋 智弘 会員



2年前の2023年5月の対面式を経て、福島西RCに稽君を迎え入れて、早いもので約2年が経ちました。私も初めてのカウンセラーで、どのように接していいのかも分からず、はじめの数ヶ月はだいぶ悩みました。

しかし彼が野球大会の時に、野球をプレイした事がないにもかかわらず、西クラブの野球部の試合に出てくれた時は、とても嬉しかったです。その後も練習に参加してくれて、メンバーが参加できない時も、監督と二人だけで練習に励んでくれました。クリスマス夜間例会の時にはお友達を連れてきて楽しく参加してくれました。

稽君は、このあと2年間大学院に残って学業に励みます。福島に残るという事でたまには遊びに来てもらいたいですね。将来にはロータリークラブに参加してまた戻ってくることを期待しています。これからも体に気をつけて頑張ってください。

◇記念品贈呈

稽 鐘源 さん

ロータリー米山記念奨学会より記念品贈呈



福島西ロータリークラブより記念品贈呈



高橋 智弘 カウンセラー
ロータリー米山記念奨学会より感謝状贈呈



◇幹事報告

佐藤 宗弘 幹事

委員会報告

◇出席・スマイリングボックス
ス小委員会報告
久米 允彦 会員



○寺島英樹会長
稽くん！これからも頑張ってください

- 佐藤宗弘幹事
稽くん。2学年度に亘り有難うございました。益々のご活躍を期待しております。カウンセラー高橋智弘会員、有難うございました。
- 宮崎秀剛会長エレクト
稽 鐘源さん、これからも益々ご活躍下さい。今日は皆でお祝いしましょう。
- 高橋智弘会員
稽くん、2年間ご苦労様でした。また遊びに来てください。
- 朝倉久仁男会員
稽くん、卒業おめでとう。次のステージでも活躍を期待しています。
- 高根典子会員
米山記念奨学生送別会を迎えまして、時の経つのは早いと感じました。この取り組みは素晴らしいと思っています。物流の分野を極めてください。

大平謹一郎会員／久米允彦会員／黒澤信之会員／佐久間政文会員／佐藤卓立会員／高梨哲男会員／高橋達也会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

スマイリングBOX 集計 15件 30,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇閉会点鐘
諸事お知らせ

寺島 英樹 会長



懇親会 19:00

司会 親睦活動委員会

高根 典子 会員



◇開会のことば

寺島 英樹 会長



◇閉会の言葉

宮崎 秀剛 会長エレクト



◇乾杯

大平 謹一郎 米山記念奨学会小委員長



◇懇親



◇会報カメラ担当
公共イメージ委員会

佐藤 卓立 委員長

